

AMU-59 ツバキたわし

<2011A/W>



デザイン/城戸珠美

☆でき上がり寸法 直径約11cm。

☆使用糸 ハマナカボニー(50g玉巻)

使用色	使用量	使用色	使用量
赤(No.404)	0.5玉	黄(No.432)	0.2玉
緑(No.426)	0.1玉		

☆使用針 ハマナカボニー針(金属製)7.5/0号[税込336円]、
毛糸とじ針(H250-706)6本1組[税込357円]。

編み方

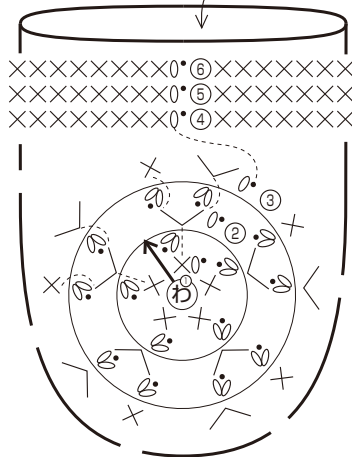
- (1)花芯を編みます。
- (2)花びらを編みます。
- (3)がくで花芯と花びらを編みつなぎます。

※1~4枚めは⑥段めまで編み、糸を切る
5枚めは糸を切らず、続けて⑥段めを編む

花びら 赤(5枚)

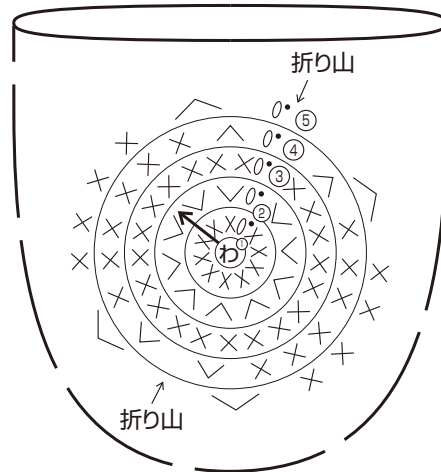
花芯 黄(1枚)

余り糸をつめる

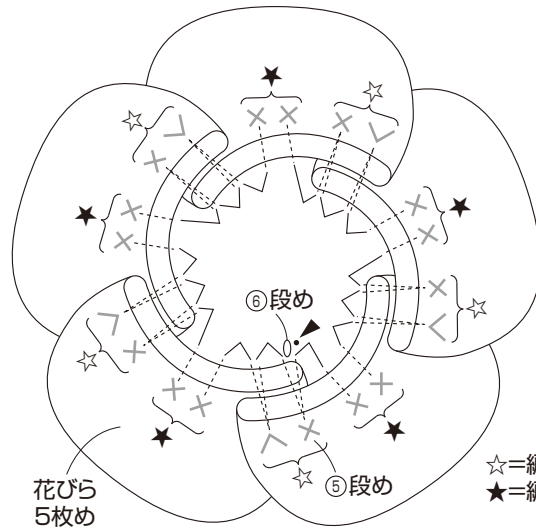


- (15目)
- ⑥ 増減なし(15目)
 - ④ 1-5-2増
 - ③ 段目回
 - ② わの中に細編み5目編み入れる

※②、③段めは前段のピコットを手前に倒して編む



- (15目)
- ⑥ ※図参照
 - ⑤ 1-4-2減
 - ④ 増減なし(20目)
 - ③ 1-10-1増
 - ② わの中に細編み10目編み入れる

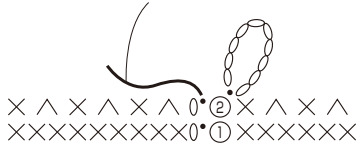


折り山で2つ折りにした花びらを図のように重ねて編む(この状態が裏となる)

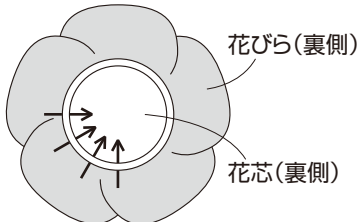
☆=編み地を4枚重ねて編む
★=編み地を2枚重ねて編む

がく 緑(1枚)

最終段の細編み10目の頭目手前側半目に糸を通してしぼる



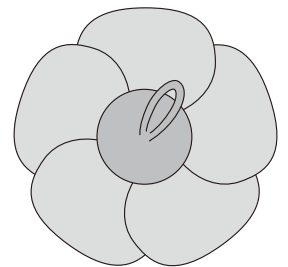
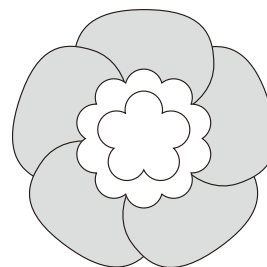
- (10目)
- ② 1-5-1減
 - ① 花びらと花芯から15目拾う



花びらと花芯を重ね、矢印のように針を入れて①段めを拾う

でき上がり図

<裏から見た図>



約11c

- X = 細編み
- V = 細編み2目編み入れる
- ^ = 細編み2目1度
- 0 = 鎖2目のピコット
- 0 = 鎖10目のピコット
- ▲ = 糸を切る